

目次

- ・ 明石公園概要（市場調査）

- ・ 明石公園概要（市場調査）

明石公園

◆概要

明石公園は、明治 16 年に民営明石公園として開設されたが、明治 31 年に御料地編入により廃園となった。大正 7 年に中央の城址一帯を借り受け、再び県立公園として開設した。昭和 4 年に御料地全域の払下げを受け、昭和 7 年に現在の 54.8ha を開設したのち、戦後、運動施設等が整備され現在に至る。

明石公園は、城跡のほぼ全域を公園化したもので、国指定重要文化財である巽・坤櫓や石垣、堀などの遺構を保全しているほか、約 200 種類にも及ぶ樹木、アオバズク等、都会では希な野鳥、ヤマトタムシ等の昆虫も多く見られる。

「日本の都市公園 100 選」、「日本さくら名所 100 選」、「日本 100 名城」、「日本の歴史公園 100 選」に名を連ねる兵庫県を代表する都市公園である。



◆主な経緯

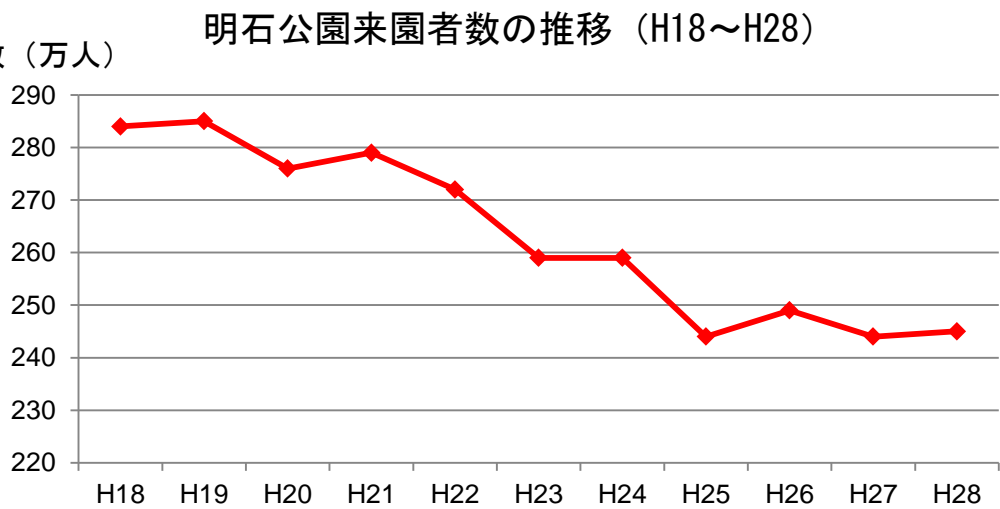
- 大正 7 年 4 月 15 日 当初開園 (9.9ha) (以降、順次開園)
- 昭和 7 年 4 月 追加開園 (直近) (昭和の拡張 54.8ha) : 野球場 等
- 平成 16 年 9 月 30 日 国指定史跡へ指定 (剛の池を含む南半分 27.4ha)

◆明石公園の概要

- (1) 面積 : 54.8ha
- (2) 開設 : 大正 7 年 (県立明石公園として開設)
- (3) 主要施設
 - ・教養施設 史跡明石城跡 (本丸跡 (坤櫓・巽櫓)、二ノ丸、東ノ丸他)、県立図書館
 - ・運動施設 第一野球場 (センター 122m、両翼 100m)、第二野球場 (センター 97m、両翼 80m)、陸上競技場 (日本陸上競技連盟第二種公認、1 周 400m)、補助競技場、テニスコート (12 面)、ローンボウルズコート (7 リンク)、県立弓道場、球技場 (100×60m)、自転車競技場 (日本自転車競技連盟公認 (カテゴリ 4))
 - ・その他施設 西芝生広場、東芝生広場、千畳芝、明石城武蔵の庭園、花と緑のまちづくりセンター、駐車場 (協会駐車場 366 台、県営駐車場 134 台)、管理事務所 (サービスセンター・カフェ (TTT))

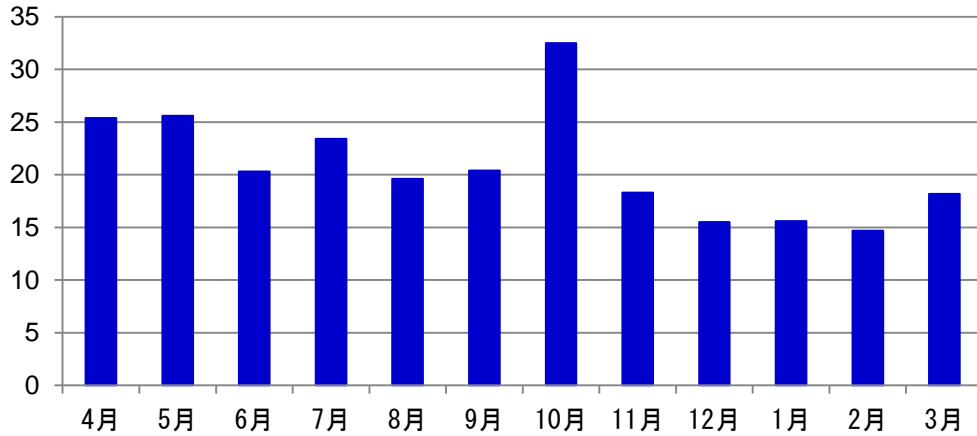


来園者数 (万人)



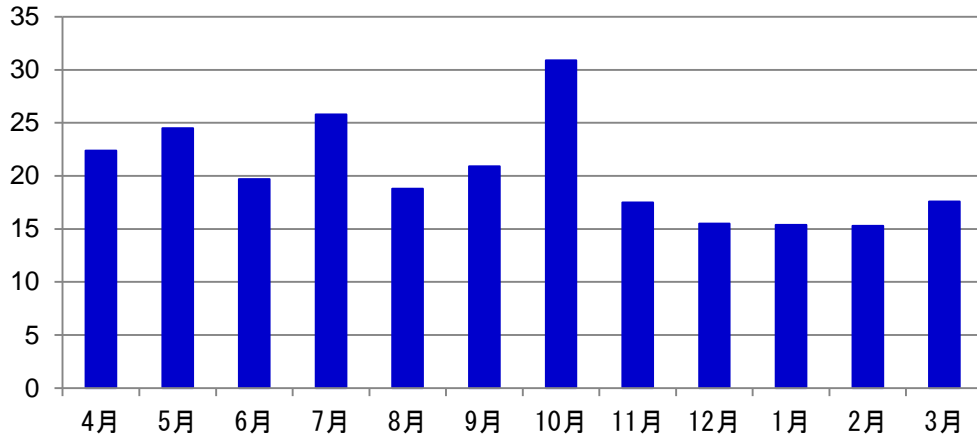
明石公園来園者数（平成 26 年度）

来園者数（万人）



明石公園来園者数（平成 27 年度）

来園者数（万人）



明石公園来園者数（平成 28 年度）

来園者数（万人）

